

Tahara City News

たはらしティニュース

4月
≪
5月

4月23日(火)

工口体験学習から
資源循環を学ぶ

ミツバチ観察・採ミツバチ体験が田原東部小学校で行われ、5年生40名が参加しました。菜の花栽培を通じて資源循環などを学んでいる児童たち。この日は、ミツバチの観察を行い、菜の花とミツバチが互いに助け合っていることなどを学びました。



▲ミツバチの巣枠に興味深く観察する児童たち

5月4日(祝)

渥美半島は
農畜産物の宝庫！

農業祭がサンテパルクたはらで開催され、約1万5000人が来園しました。会場には、新鮮で手ごろな価格の地元農畜産物が並び、買い求める来園者でにぎわいました。園内では、各種模擬店やビンゴ大会なども行われ、楽しい一日を過ごしました。



▲渥美半島の新鮮な農畜産物を買求める来園者

5月12日(日)

おいしいお米
たくさん実って！

田植え体験がサンテパルクたはらで行われました。参加した親子など37名は「恵もち」の苗を植えました。初めて田んぼに入っただいにもたち。泥の感触に驚きながらも、子どもたちも慣れ、泥だらけになりました。楽しそうに苗を植えていきました。



▲協力して苗を植える親子。9月上旬には稲刈り体験が予定されています